

■柏市を取り巻く住宅・住環境の状況（追加）

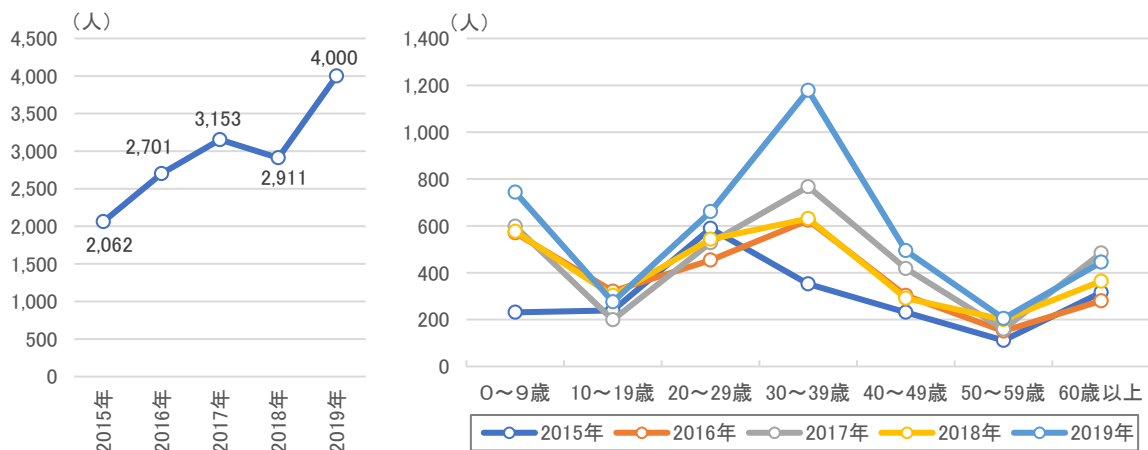
① 近年の転出入の状況

近年の転出入の状況を見ると、2015年は約2,000人の転入超過であったが、その後も増加が続き、2019年は4,000人の転入超過となっている。

年代別で見ると、2019年は、30～39歳が約1,200人の転入超過となっており、子育て世代の転入が続いている。

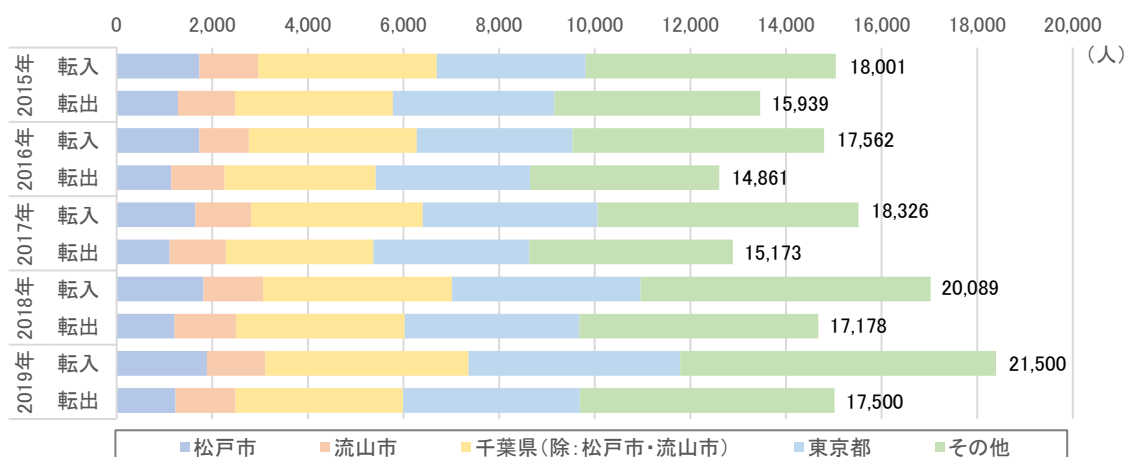
転入、転出先の状況を見ると、2019年は、転入した21,500人の内訳は、東京都が4,425人、松戸市が1,890人、流山市が1,219人、千葉県（松戸市と流山市を除く）が7,363人となっている。一方、転出した17,500人の内訳は、東京都が3,699人、松戸市が1,231人、流山市が1,256人、千葉県（松戸市と流山市を除く）が5,991人となっている。

■年代別の転入超過（転入数－転出数）の状況



資料：住民基本台帳人口移動報告

■転入・転出先の状況

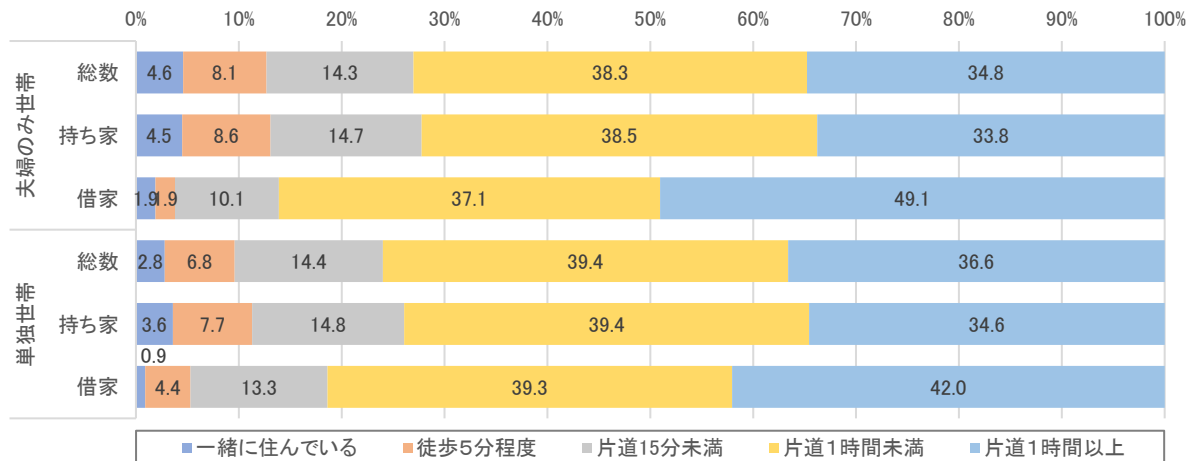


資料：住民基本台帳人口移動報告

② 子の居住地の状況

子の居住地をみると、夫婦のみ世帯、単独世帯ともに、持ち家は片道1時間未満が最も多く、借家は片道1時間以上が最も多くなっている。

■世帯の型別所有関係別子の居住地の状況(子はいない、不詳を除く)

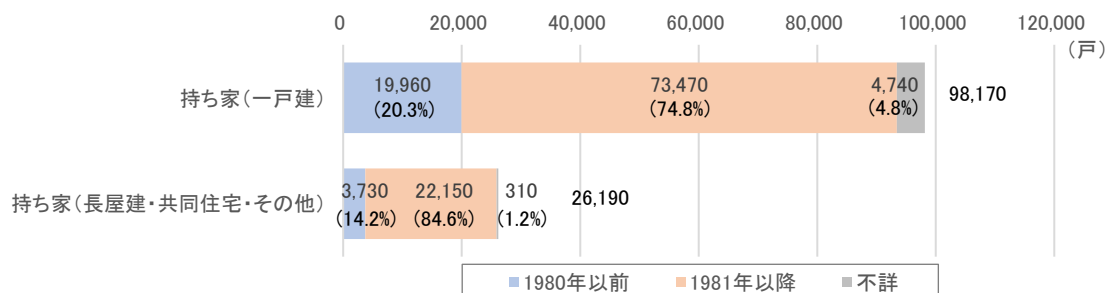


資料:住宅・土地統計調査(2018年)

③ 持ち家共同住宅の建築時期

1980年以前の長屋建・共同住宅等の持ち家数は3,730戸で、長屋建・共同住宅等の持ち家数の14.2%を占めている。

■持ち家の建て方別建築時期別住戸数

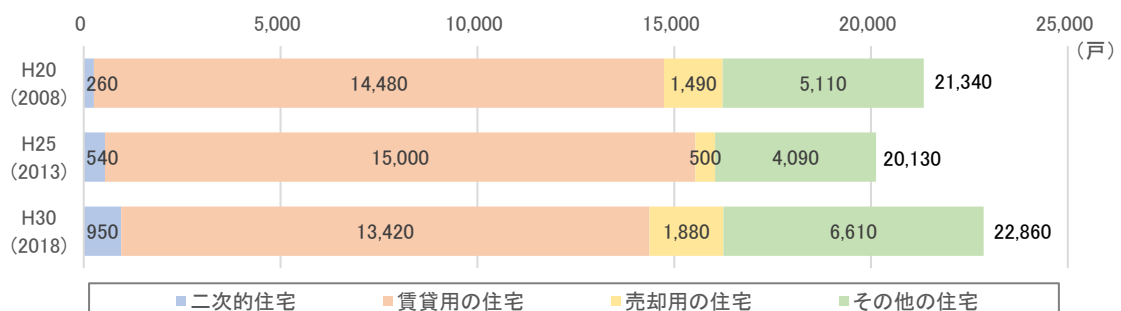


資料:住宅・土地統計調査(2018年)

④ 種類別空き家の状況

2013年に4,090戸だった「その他住宅」は、2018年には6,610戸に増加している。

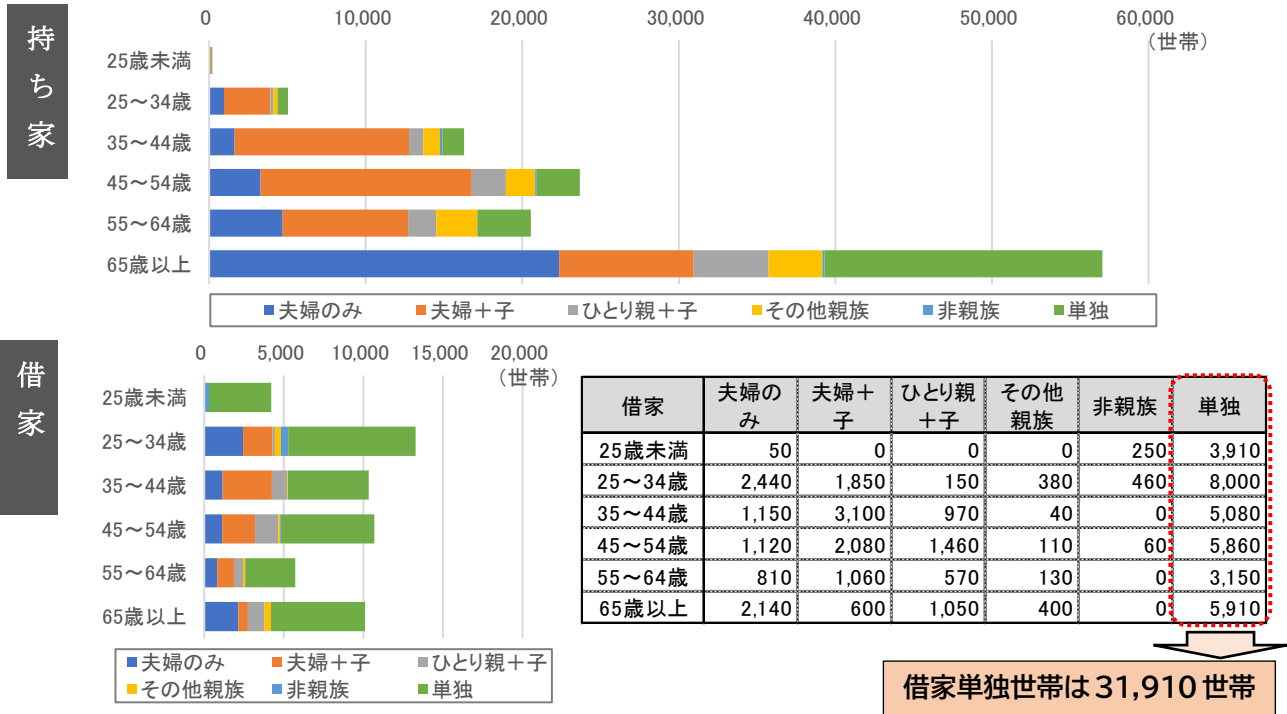
■種類別空き家数の推移



資料:住宅・土地統計調査

⑤ 世帯主の年齢別持借別家族類型別世帯数

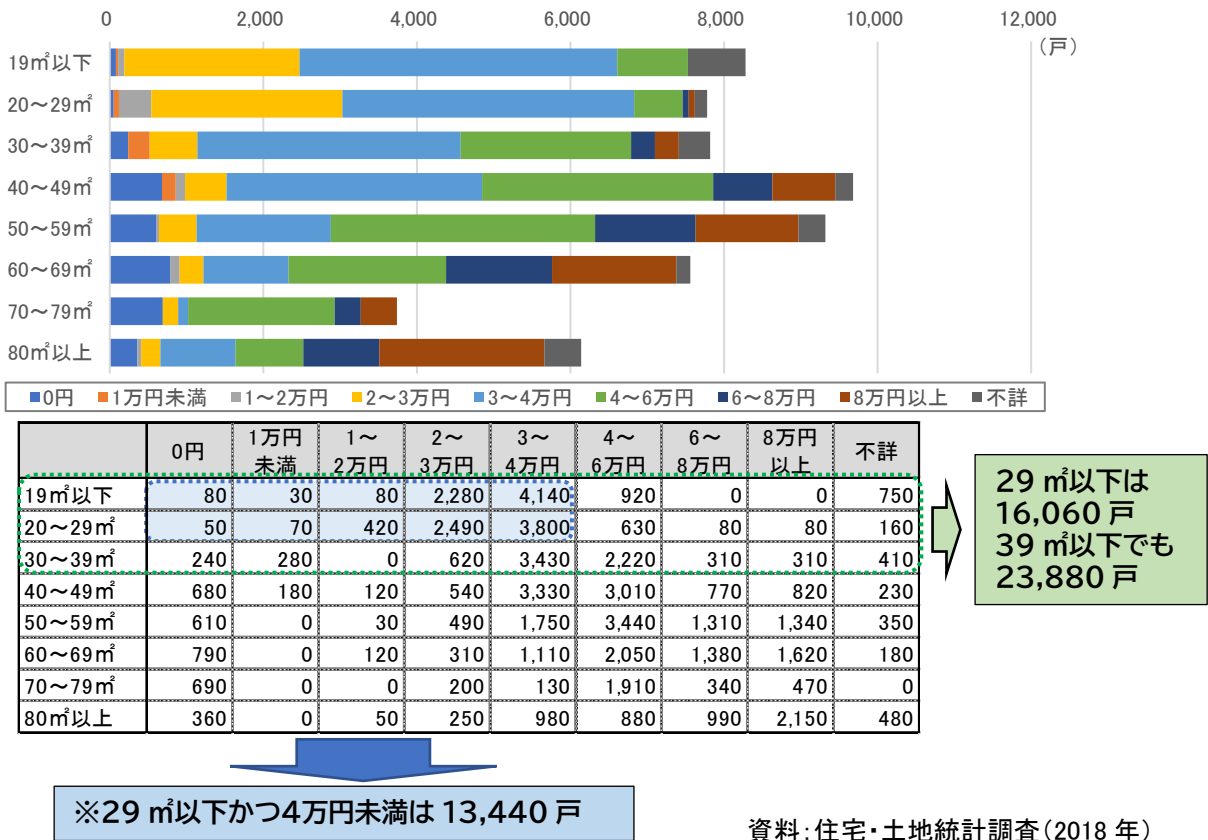
借家単独世帯は、2018年は31,910世帯であり、このうち25～34歳が8,000世帯で最も多い。



資料:住宅・土地統計調査(2018年)

⑥ 住戸規模別1か月当たり家賃別借家数

29㎡以下かつ4万円未満は13,440戸となっている。



資料:住宅・土地統計調査(2018年)